

いせはら 議会だより

ISEHARA
 NO.213 令和6年2月1日
 〒259-1188 伊勢原市田中348番地
 ☎(0463)74-5085(直) / FAX(0463)94-4738
<https://www.city.isehara.kanagawa.jp/gikai/>
 発行：伊勢原市議会／編集：議会広報委員会



緑台小学校の議場見学の様子

議長席、議員席、市長席など実際に座って模擬議会を実施しました

12月定例会
11/28~12/19

市長提出議案13件を可決

12月定例会では、「附属機関に関する条例の一部を改正する条例について」や「下水道条例の一部を改正する条例について」など、市長から提出された議案13件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

また、団体等から提出された陳情7件については、1件を採択、6件を不採択としました。

一般質問は、18人の議員が市政に対する考え方などについて執行機関に説明を求めました。(2・3面に一般質問)

主な可決議案

附属機関に関する条例の一部を改正する条例

市の執行機関がその業務について、調停、審査、審議または調査等を行う機関として設置する附属機関に関して、会議形態や審議事項等の観点から整理を行い、新たに附属機関に位置付けるものを追加するほか、所要の改正を行いました。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備に関する政令」が令和5年7月20日に公布され、地方税法施行令の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行いました。

下水道条例の一部を改正する条例
 物価高などによる支出の増加により、安定した下水道サービスを継続的に提供することが困難となるおそれがあることから、収支均衡を図る増収施策として下水道使用料の額を改正しました。

選挙管理委員決まる
 令和5年12月21日に任期満了の選挙管理委員に、高尾知幸氏(大山)・高梨芳房氏(高森)・大矢太一氏(桜台)が決定しました。

併せて、補充員についても決定しました。任期はいずれも4年です。
 ※選挙管理委員会は、市議会の選挙で選ばれた、4人の委員から構成され、市議会議員選挙、市長選挙など各種選挙の事務を行っています。

市議会の日程

3月定例会(予算議会)の開催予定

- 2月20日(火)本会議(提案説明)
- 27日(火)本会議(議案審議)
- 29日(木)委員会(付託審査)
- 3月4日(月)委員会(付託審査)
- 6日(水)本会議(総括質疑)
- 8日(金)委員会(予算審査)
- 11日(月)委員会(予算審査)
- 13日(水)委員会(予算審査)
- 18日(月)本会議(一般質問)
- 21日(木)本会議(一般質問)
- 22日(金)本会議(一般質問)
- 25日(月)本会議

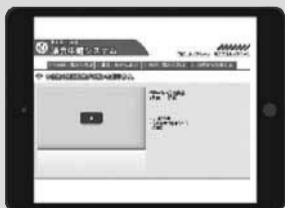
*本会議は、午前9時30分から開始します。

議会のインターネット中継をご覧ください

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末でも、ライブ配信(生中継)と録画配信をしています。

「傍聴に行かない」「外出先から議会中継を見たい」等の理由で議場に来ることができない方も、積極的にご利用ください。

令和4年6月定例会の録画配信分より、会議録へのリンク機能、中継映像の字幕機能が追加されました。
 ※各機能とも、会議録の公開にあわせての対応となります



伊勢原市議会 検索



議会日誌

11月

- 1日~2日
 - ・産業建設委員会 所管事項調査
 - 7日・愛知県稲沢市 行政視察来庁
 - 9日~10日
 - ・教育福祉委員会 所管事項調査
 - 17日・総務委員会 協議会
 - ・産業建設委員会 協議会
 - ・教育福祉委員会 協議会
 - 20日・全員協議会
 - ・会派代表者会議
 - ・議会広報委員会
 - ・議会運営委員会
 - 22日・議会運営委員会
 - 28日~12月19日
 - ・12月定例会

12月

- 5日・会派代表者会議
- 7日・産業建設委員会
- 8日・教育福祉委員会
- 14日・議会運営委員会
- ・会派代表者会議
- 19日・会派代表者会議
- ・議会広報委員会
- 20日・秦野市伊勢原市 環境衛生生組合議会
- 11日~12日
 - ・議会運営委員会 所管事項調査
 - 19日・全員協議会
 - ・会派代表者会議
 - ・議会広報委員会



一般質問

12月定例会では、18人の議員が一般質問を行いました。(順不同)

Q&A



一般質問とは、本会議で議員が市政全般にわたって市長等(執行機関)に対して疑問点を質問したり、政治姿勢を明らかにしたりするものです。

市と文化財所有者だけでなく、こうした市民ボランティアの協力の下、地域全体で文化財を継承していく仕組みづくりが必要とされている。

【その他の質問】
◎本市のインバウンド施策について



資源リサイクルセンターの展望について
【創政会】大垣 真一

【Q】資源リサイクルセンターの将来的な方向性の見解について伺う。

安定的に処理できる体制づくりを進めていく。

また、資源リサイクルセンターは、市民、行政や再商品化事業者などが相互に連携しながら、持続可能な資源循環を可能とする環境整備拠点の一部だと考えており、施設見学などの環境学習を通じて、市民への資源化意識の高揚を図っていく。

【その他の質問】
◎観光施策における効果について伺う

候変動への適応の両立となることは理解するところである。今後、他自治体の事例を参考に調査研究をしていく。当面としては、プラごみゼロに向けた取り組みの一環として、広報、出前講座や市ホームページなどを活用し、マイボトルの利用促進に努めていく。



給水ステーションの設置で地球温暖化対策の推進を
【公明党】今野 康敏

【Q】給水ステーションは、プラスチックごみ削減だけでなく、公共施設に設置することで、災害時に避難所における水分補給また、日常の熱中症対策等にも役立つと考えるが見解を伺う。

【A】【経済環境部長】給水ステーションの設置がワンウェイプラの使用抑制やCO2排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害、健康増進による気

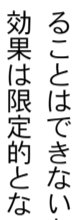


給食調理室の暑さ対策について
【創政会】米谷 政久

【Q】今後、定年延長等により調理員の高齢化も進むと思われる。体調管理の面からも暑さ対策が必要と考えるが、市の認識を伺う。

このようなことから給食室の暑さ対策として、一時的に体を冷やすため、また、調理が終わった給食を各教室に配膳するまでの間、適切な温度で食品を管理するため、調理員が白衣や帽子を着たまま入退室できるスペース、例えば調理室に隣接した配膳室にエアコンを設置して調理環境を整えることも一つの方法であると考えている。

【その他の質問】
◎本市の防犯対策について



文化財保存の状況や人材育成について課題はないか
【創政会】越水 崇史

【Q】文化財の保護については人的依存度が非常に高いが、少人数で行っている印象がある。市としての体制的な課題はないのか見解を伺う。

【A】【歴史文化推進担当部長】市所有の資料については、市職員のほか、会計年度任用職員を雇用して整理作業をしている。また、市で対応し切れ



グレーチング盗難被害の再発防止策とは
【いせはら未来会議】橋田 夏枝

【Q】今回の盗難事件を受けて、二度と被害に遭わないためにどのような対策を講じたのか伺う。

【A】【土木部長】グレーチング等の製品類については、必要なときに必要な枚数を購入し、本市敷地の内、北三間資材置場には、グレーチング以外の資材もあることから、入り口部のチェーンを強固なものに変更するとともに

【その他の質問】
◎市職員の能力を最大限に引き伸ばすために

に、職員の出入りが少ない週末においては、置場内の入り口部に建設重機を停車させ、鍵が壊されても簡単に資材を持ち運ぶことができないような対策を図っている状況である。



自然共生サイトへの登録に向けて
【進風会】荻野 貴文

【Q】自然共生サイトへの登録に向けて、中心になる団体を増やしたり、活動の活性化を促す取り組みを今後行っていくのか伺う。

【A】【経済環境部長】地方公共団体は、所有する自然関連データの活用や相互利用に貢献する地域のステークホルダーの自主的な取り組みを促すものとされている。自然共生サイトへの登録については、その実現性や手法等も含め、今後情報収集



自治会の今後。未加入でもごみ捨て制約はない。
【庶民】岸 圭介

【Q】ごみステーションの管理は自治会が行っており、ごみを出す権利は全ての住民にある。住民が必要とするサービスの一部を任意団体が担っている状況の中、折り合いをつけるのは難しいと思うが、市はこの問題をどのように解決しているのか伺う。

【A】【経済環境部長】ごみステーションの利用について



温暖化によって引き起こされる確率の高い災害は何か
【創政会】長嶋 一樹

【Q】世界中で大災害が発生しているが、温暖化によって引き起こされる確率の高い災害についてどのように把握しているのか伺う。

【A】【危機管理担当部長】大雨や大雪、異常乾燥



誰もが投票しやすい環境整備の拡充を
【公明党】中山 真由美

【Q】投票補助員と選挙支援カードの取組について伺う。

【A】【選挙管理委員会事務局局長】投票補助員については、視覚障がい者が自分で投票用紙に記入できるように、記入する欄が手で触って分かる投票補助具の導入に向け準備を進

【その他の質問】
◎防災対策の強化について



子育て支援における児童館機能について
「いせはら未来会議」森尾 武史

【機能移転によって、地元域市民の大事な環境が失われること、子どもを核としたつながりが弱まることに対して、市の現状の見解と将来のイメージを伺う。

【穴戸副市長】本市の児童館は、子どもの利用のほか、乳幼児から高齢者までさまざまな年齢層が利用しているため、いろいろな機能が備わって多機能化している。公共施設等総合管理計画に基づき、児童館が有



災害リスクに応じた必要な資機材への助成について
「創政会」畠田 厳

【山間部や川沿いなど、市内でも住む場所によって災害リスクは異なると考えるが、災害リスクに応じた必要な資機材への助成についての考えを伺う。

【危機管理担当部長】現在、短期集中的に共助体制の強化を図るため、第6次総合計画前期基本計画の実施計画において、



草木類のごみ出しルール変更について
「いせはら未来会議」安藤 玄一

【草木類のごみステーションでの収集とごみメーター設置について提案し

【経済環境部長】2つの自治会に協力してもらい、草木類を通常の可燃ごみとは別に収集し、資源化する収集方法を試行している。また、可燃ごみの収集車に地図情報を搭載したタブレット端末を持ってもらい、草木類が出てくる集積場の場所をリアルタイムで把握できるようにすることで、空振りのない収集で効率性を高めている。

【ごみメーターについて



伊勢原市認知症施策推進計画の策定について
「創政会」小沼 富夫

【認知症施策推進計画の策定について伺う。

【保健福祉部長】国に総合的かつ計画的に推進するため、令和5年6月16日に認知症基本法が公布された。これに伴い、国において認知症施策推進基本計画が策定されることとなり、都道府県、市町村においては地域の実情に応じた計画を策定するよう努めるもの、努



地域の住民、子どもの居場所をなくさないで
「日本共産党」勝又 澄子

【児童館機能を果たすために、児童館が地域にあることや、放課後だけではなく土日や夏休みなど、日常的に開館することが必要である。この機能を果たす代替施設は市

は、本年6月から市のホームページにて毎月の可燃ごみ収集実績を公開し、前年同月の実績と比較した増減の状況が分かるようにした。今年度は11月までの全ての月で前年度実績を下回った。この減量化の流れを継続できるように、引き続き、周知、啓発に取り組んでいく。

【成瀬地区の地盤沈下についてほか



総合運動公園に隣接した場所にオートキャンプ場を
「進風会」山田 昌紀

【総合運動公園に隣接した場所にオートキャンプ場があれば、県外、市外から多くの人が訪れ、すばらしい景観で、子どもたちも遊ぶことができると思うが、市の考えを伺う。

【都市部長】園内にバーベキュー施設やキャンプ施設などを併設している公園もある。しかし、総合運動公園内では、そうした施設を設置するス



歴史博物館や日本遺産をPRする施設の実現性は
「創政会」前田 秀資

【歴史博物館(資料館)や日本遺産をPRする施策等の実現性を伺う。

【歴史文化推進担当部長】伊勢原市文化財保存活用地域計画の中で、日本遺産に関する取組とも、施設整備に関する取組を全体に関わる重要な取組として別立てで記述をしている。そこでは、文化財の拠点施設の整備が本市の大きな課題であ



学校給食費の無償化実現で保護者の私費負担軽減を
「日本共産党」川添 康大

【学校給食の無償化は、既に全国で約4分の1の自治体で実施されている。国の制度拡充を訴えていくためにも、市が率先して実施していくことが必要ではないかと考えるが、市長の考えを聞く。



農業振興施策の「農福連携」の推進について
「創政会」萩原 鉄也

【農福連携に取り組むことで、障がい者等の就労や生きがいづくりの場を生み出し、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな働き手の確保につながるかと考えるが見解を伺う。

【経済環境部長】農福連携は、農業分野の課題と障害福祉分野の課題を同時に推進できる取り組みとして、双方から期待されている。今年度より、本市も県の農福連携マッチング支援事業区域となり、市内農業者と2件のマッチングが成立した。今後は、農業者にも就農体験会に参加してもらえるよう案内するなど、より多くのマッチングを

存環境の整備、見学者のための環境整備についても位置づけている。

所属会派名は12月定例会一般質問時点の会派名を記載しています。

12月定例会の審議状況

○は賛成 ■は反対

Table with columns for item name, party (創政会, いせはら未来会議, 公明党, 共産党, 進風会, 庶民), and decision result (議決結果). Rows include various ordinances and motions.

※陳情第8号については、全議員へ陳情書を配付しました。
※創政会から、定例会閉会后、会派異動届が提出されました。

令和5年度は多くのイベントや行事を行えるようになった。生活が新型コロナウイルスの流行前に戻り始めたが、ロシアのウクライナ侵略やイスラエルのガザ侵攻など世界的に不安定な状況が続いています。12月議会では物価高騰の支援のための補正予算が出されました。また、一般質問では防災対策、自治会について、子育て支援、大人から子どもまで住民の居場所について

所管事項調査を実施
委員会が所管する施策、事業について先進的な取り組みを行っている自治体を視察しました。
●産業建設常任委員会 令和5年11月1日～2日
茨城県常総市
・アグリサイエンスバレー構想について
栃木県宇都宮市
・日本遺産認定ストーリー(地下迷宮の秘密を探る旅～大谷石文化が息づくまち宇都宮～)について
●教育福祉常任委員会 令和5年11月9日～10日
群馬県富岡市
・教職員の働き方改革について
茨城県古河市
・「断らない相談支援」のための重層的支援体制について
・ICT教育について
●議会運営委員会 令和6年1月11日～12日
三重県伊勢市
静岡県菊川市
・議会改革の取り組みについて

会派一覧表

Table listing political parties (会派名), number of members (人数), and names of members (所属議員氏名). Parties include 志政会, いせはら未来会議, 公明党いせはら, 日本共産党伊勢原市会議員団, 進風会, 創政会, and 庶民.

※令和5年12月19日付けで、越水崇史議員、大垣真一議員、長嶋一樹議員、八島満雄議員、多田嚴議員、米谷政久議員、萩原鉄也議員、前田秀資議員、大山路議員が「創政会」を退会し、「志政会」を結成しました。

議会広報委員会
委員長 越水 崇史
副委員長 萩原 鉄也
委員 萩原 貴文、勝又 澄子、大垣 真一、米谷 政久、森尾 武史、中山真由美